

都道府県の指導と「この学習」をプラスするヒント

都道府県に「特産物」をプラスするヒント

1 都道府県の名、まず連想するものは？

47都道府県、それぞれの県の名から生徒たちはどのようなことを思い浮かべるだろうか。授業のはじめにプリントを配布し、各都道府県の名から連想する言葉を自由に書き込ませた。授業への興味を喚起する段階なので、内容については制限を加えず、どのような言葉でも、思いつくままに書かせてみた。その集計を、いくつかの県について示したのが次ページの表である。

「青森といえばりんご」、全員の生徒

が、青森県と聞いてまず「りんご」を連想した。他にも新潟県といえば米（コシヒカリ）、静岡県といえば茶、香川といえば讃岐うどんなどの言葉を多くの生徒が連想した。どれもその県を代表する特産物である。史跡・名所・人物・地名などその県の名から連想する言葉は数多い。しかし多くの生徒たちがまず思い浮かべたのは、食べ物をはじめとするその県の特産物だった。

青森県のりんごのようにきわだつて有名な特産物のない鹿児島県でも、媛島や西郷隆盛を抑えて、黒豚が第1位になった。生徒の認知度だけなら、おもしろい結果である。

生徒が自由に連想し、回答した言葉のうち、特産物とよばれるもの、それに類するものを太字で示したが、生徒は教科書には記載されていないくともけつこう各地の特産物を知っている。

青森県	りんご ¹⁰⁰	青函トンネル マグロ	ねぶた祭り 津軽海峡	三内丸山遺跡	つがるロマン（米）
新潟県	米（コシヒカリ） ⁸⁷	中越地震 ⁵³	雪国 ²⁵	新潟水俣病	信濃川 ちりめん アルビレックス新潟
静岡県	茶 ⁸²	富士山 ³¹	楽器（ピアノ）	サッカー みかん うなぎ	浜名湖 オートバイ ちびまる子
長野県	スキー場 ³⁰	りんご ²³	高原野菜（レタス・キャベツ） ²¹	オリエンピック	日本アルプスなどの山々
香川県	うどん ⁷⁴	全国最小の県 ¹³	瀬戸大橋	ため池 オリーブ	雨が少ない こんびら 四国
広島県	原爆 ⁸⁸	広島焼（お好み焼き） ⁴⁵	もみじまんじゅう	広島カープ 牡蠣	宮島（厳島神社）
鹿児島県	黒豚 ³⁴	桜島 ²³	サツマイモ ²¹	屋久島（屋久杉）	西郷隆盛 シラス台地 芋焼酎

開いた語は20%以上の生徒が連想したもの。数字はその語句を回答した生徒の比率

2 特産物から都道府県をイメージしよう

社会科の授業で都道府県を学習する場合、自然・産業・文化などの視点から考察するのが一般的である。しかし、ともすればそれは単なる地理的事象の羅列に陥り、生徒にとっては無味乾燥のつまらない授業になってしまふ。生徒が都道府県の名から連想した身近な

特產品をキーワードとして、その都道府県全体をイメージさせることができれば、授業への生徒の関心も高まるであろう。

肉質、さっぱりした食感はサツマイモを副料として育てられたからだといわれている。サツマイモはその名が示すように鹿児島の代表的な農作物である。では、なぜ鹿児島ではサツマイモ栽培がさかんなのか？ 南九州は霧島や桜島などの活火山が多く、シラス台地とよばれる火山性台地が広がっている。シラスは酸性が強く、雨水がしみやすいため、稲作などの農業には不適とさ

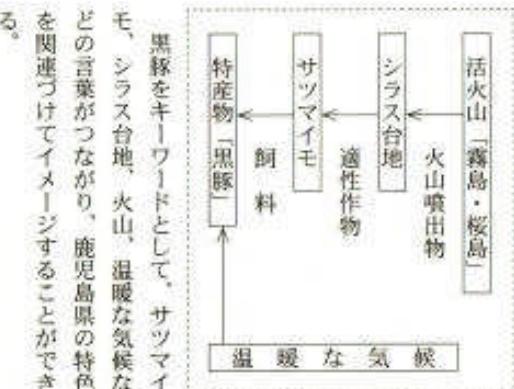
事例1 特産物（黒豚）から
鹿児島県を見ると：

鹿児島県ではなぜ黒豚が特産物になつたのだろうか？ 黒豚のやわらかな

宇田川勝司

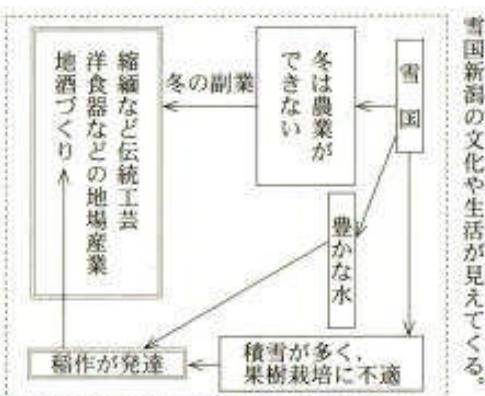
れてきた。しかし、サツマイモはそんな土壤に最適の作物なのである。

また、純粹種の豚は寒さが苦手であり、温暖な南九州の気候も養豚業の発展の重要な要因となつた。これらを図解すれば次のようになる。



事例2 雪国新潟県の特産物は：

新潟県の場合、米とともに多くの人は「雪国」を連想する。この「雪国」というキーワードは、米・ちりめん、地酒などの特産物と結びつき、新潟の特産物の立地要因を考察することから、雪国新潟の文化や生活が見えてくる。



事例3 ウエブ図にまとめよう

実際の授業では生徒たちに次のようにウェブ図を作成させた。その都道府県から思いつく特産物などをキーワードとして、どの語とどの語が結びつくのか、どのような追求をすれば図が広がるのか、自ら調べ、考え、図にまとめるこによって、地理的な見方・考え方を育てることができる。それは生徒にとって、興味深く親しみやすい地理分野の授業づくりにも有効となる。



八愛知県江南市立西部中学校▽